

# 岐阜県中津川・白川・東白川地域

## ◆地産都消を目指して～生産・流通改革への挑戦～

### ブランド材「東濃桧」の生き残りをかけた 生産・流通改革への挑戦！

#### 【課題】

- ニーズが変化・多様化し需要が低迷
- 人工林資源の齢級構成に偏りがある

#### ① 木材生産拡大対策

森林資源の「在庫管理」を進めるため、航空レーザーによる高精度森林デジタル解析データとGISシステムを導入。

システムの活用に向け会員の知識と技術の向上を図るための路網計画支援システム研修会やリモートセンシング研修会を実施しました。

#### ② 加工流通効率化対策

木材加工分野の情報発信と製材工場の連携を図り、多様化する市場ニーズにフレキシブルに対応できる体制づくりのため、製材工場及び加工施設等の加工技術や製品のデータベース化に向けた調査と施設見学会及び中間報告会を実施しました。

#### ③ 製品販路拡大対策

東濃桧製品のPR活動として、首都圏や都市部における住宅フェアや木材製品展示会等への出展を行いました。

都市圏での販路拡大と新たな需要創出を目指して、国際観光施設協会からの提案によるイベント用木柵「ki-saku」を製作し、首都圏等でのPR活動を行うとともにイベント等での展示を行いました。



「路網計画支援システム研修会」 地形データと現地を比較



「施設見学・中間報告会」 木材特殊加工機（フンデガー）



「揖斐すめらぎの森」 イベントでの「ki-saku」の展示

地域の先輩方が植えて育てた多くの森林資源を高い施工及び加工技術によってヒノキ材の良さを活かし、材を余すことなく利用することで地域が潤い、林業・木材産業が発展し地域の成長産業となるために取り組みを進めます。